

目次

□巻頭言 海洋土木工事用施工機械の設備投資について  
 .....櫻井正憲/1

東京港浚渫用のバケット浚渫船「雲取」.....別府智智/3

鳴瀬堰（ゴム引布製起伏堰）ゲート設備工事.....橋本安弘、引真康雄/10

超大型重量物移動進水装置  
 による取・放水管路の施工.....中嶋榮二、井津田洋吉/17  
 —マレーシア・パカ火力発電所工事—

グラビヤ—玄海原子力発電所3・4号機敷地造成工事

玄海原子力発電所  
 3・4号機敷地造成工事の施工概要.....葉室武夫、田中征夫/25

深さ40mの玉石層を貫く地中連続壁工事.....久保田国嗣、対尾嗣裕/32

□随想 日米摩擦の接点に立って.....黒沢重男/40

自動制御式サンドコンパクション  
 バイル工法による施工実績.....勝原法生、磯田知広/42

軟弱地盤改良工法  
 (MVCP工法)の開発と施工実績.....八戸裕、松本伸、早濑敬太郎/48

大口径エアハンマによる  
 湿式リバース工法 (MACH工法)の開発.....吉田興生/56

8.5 豪雨災害における  
 災害対策用機械の活動状況.....杉山篤、丹野光正/60

□部会研究報告  
 JIS D 1005「建設機械用ディーゼル機関性能試験方法」、  
 JIS D 0006「建設機械用ディーゼル機関の仕様書様式」  
 の改正および運用について.....機械部会ディーゼル機関技術委員会/65

□新工法紹介  
 シールド掘進管理システム/シールド工事トータル.....調査部会/68  
 施工管理システム/トンネル断面計測システム

□新機種ニュース.....調査部会/71

□文献調査  
 ディーゼルエンジン—今後の技術動向/フィンランド  
 における大規模地下工事.....文献調査委員会/76

□ISO規格紹介  
 土工機械に関するISO規格(18).....ISO部会/79

□統計  
 建設工事受注額・建設機械受注額の推移.....調査部会/82

行事一覧...../83

編集後記.....(藤本・加藤)/86

◀表紙写真説明▶

サイカ振動ローラ SV160DW型  
 酒井重工業株式会社

土の締固めがより重視され始めた昨今、ダム、空港、港湾など大規模土木工事の効率化を図ることを目的として開発を行った。土工専用の振動ローラである。

本機は転圧輪荷重10,300kg、起振力30t、ロール振幅1.8mm、ロール幅2.55mであり転圧施工能力は振動ローラの最大クラスである。また、土工現場を考慮して機械構造を単純化し、現場で容易にサービス、メンテナンスできる設計である。

◀主な仕様▶

車両重量.....	16,000kg
エンジン出力.....	165PS/2,500rpm
ロール径×ロール幅.....	1,700mm/2,550mm
起振力/振動数.....	30t/1,700vpm
走行速度.....	0~13km/hr